塩竈観光振興ビジョン策定ワークショップ

「塩竈の魅力発見・にぎわいづくり」

第１回　かわら版

塩竈市のこれからの観光事業の方向性を示す「塩竈市観光振興ビジョン」策定を進めるため、さまざまな活動をしている方の意見を頂戴するワークショップが開催されました。

今回は、観光事業に携わる方を中心に、商店・飲食店・加工・宿泊・交通・各種組合・まちづくりなど、様々なジャンルの方にお声がけし、さらに新しい考えを取り入れるために比較的若い方を中心にお集まりいただきました。

型にはまらず自由な意見が出るように「ワールドカフェ」形式を、日本ファシリテーション協会の中西百合さんに進行していただきました。さらに会場演出としてカラフルなテーブルクロス、テーブルフラワー、お菓子などを配置し場づくりへも留意し、明るく和やかな雰囲気のなか、活発な意見出しが行われました。

【開催概要】

- 開催日時：平成 29 年 11 月 7 日（火）18 時 30 分～20 時 30 分
- 開催場所：グランドパレス塩釜　2F 松島の間
- 参加者：18 名（ワークショップにはスタッフが 3 名加わる）

【開催概要】

⑴主催者挨拶

塩竈市産業観光部観光交流課　吉岡課長

⑵ワークショップ「ワールドカフェ」

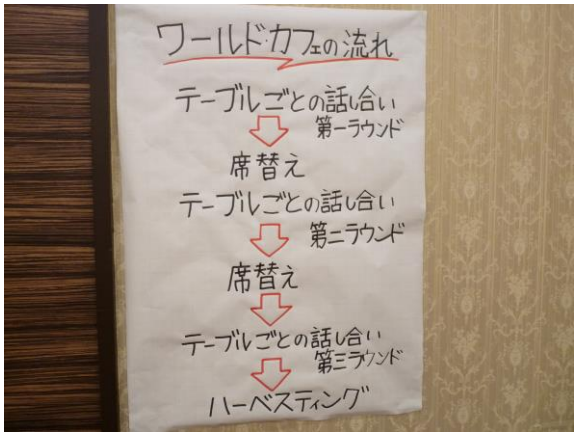
進行：中西百合氏（日本ファシリテーション協会）

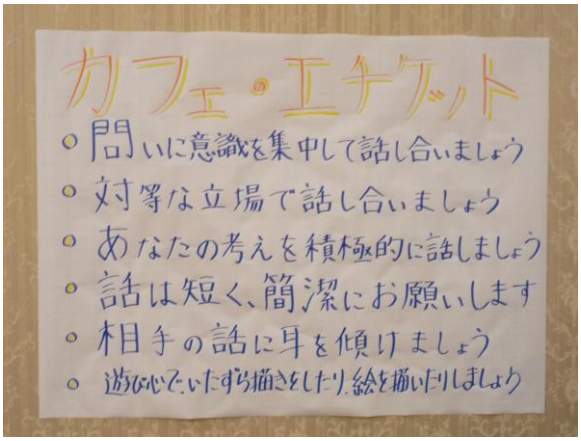
⑶意見発表：

【ワークショップ：ワールドカフェ】

「塩竈の魅力発見・にぎわいづくり」という前提で、3 つのテーマ（①塩竈の魅力について　②20 年後の塩竈の姿　③いますべきこと）をグループごとに話し合いました。ワールドカフェ形式で、グループに１名固定メンバーを残し、他のメンバーを回ごとにシャッフルしました。

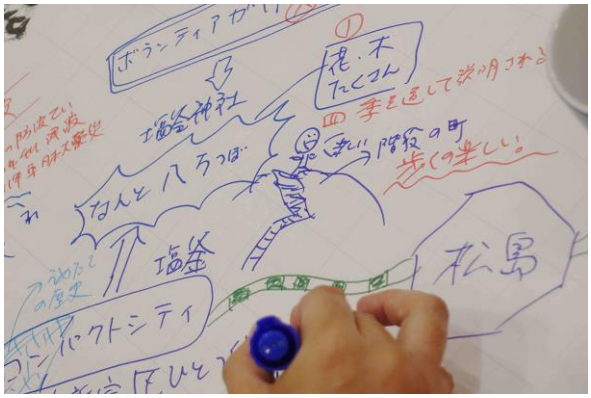
《ワールドカフェの流れとエチケットの説明》





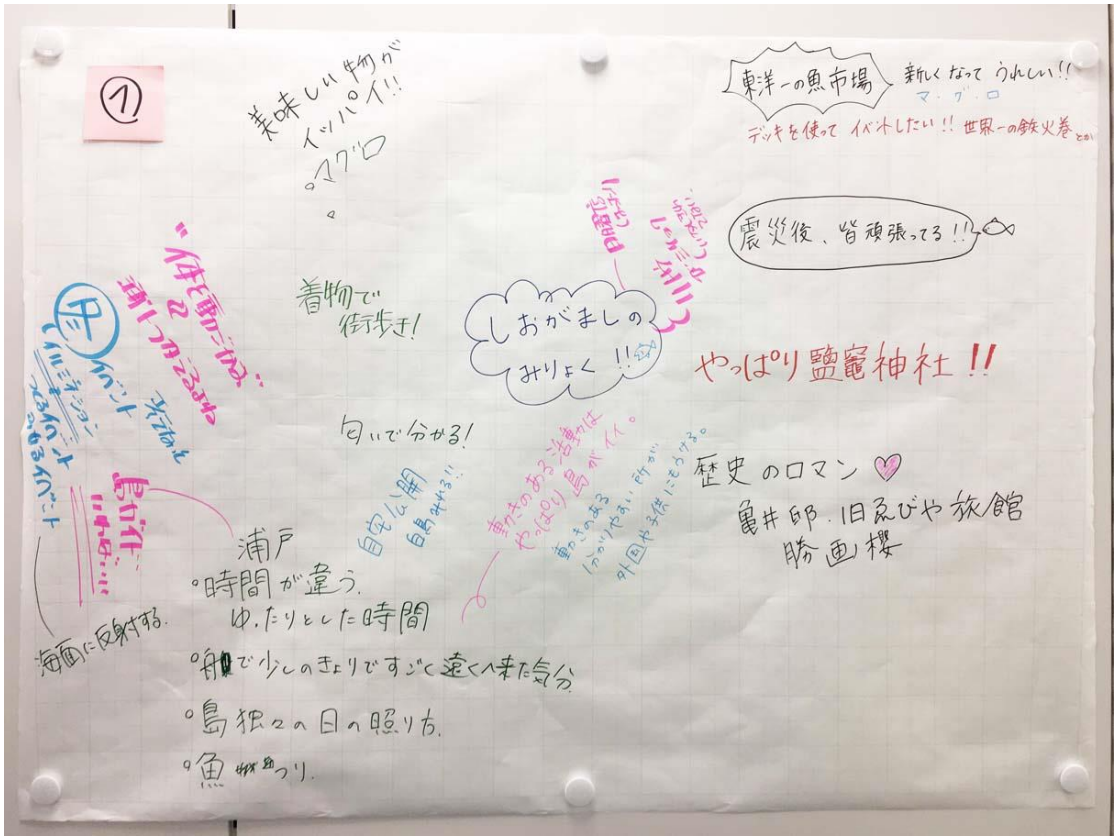
各 4～5 人ずつ 5 つのグループに分かれてスタート。年齢や職業、性別がまんべんなくバラけるように予め席次を決めておきました。1 つのテーマを約 20 分、会話主体で話を膨らませて、テーブルに広げた模造紙へは各自がメモがわりに自由に記入していきました。

《ワークショップ風景》

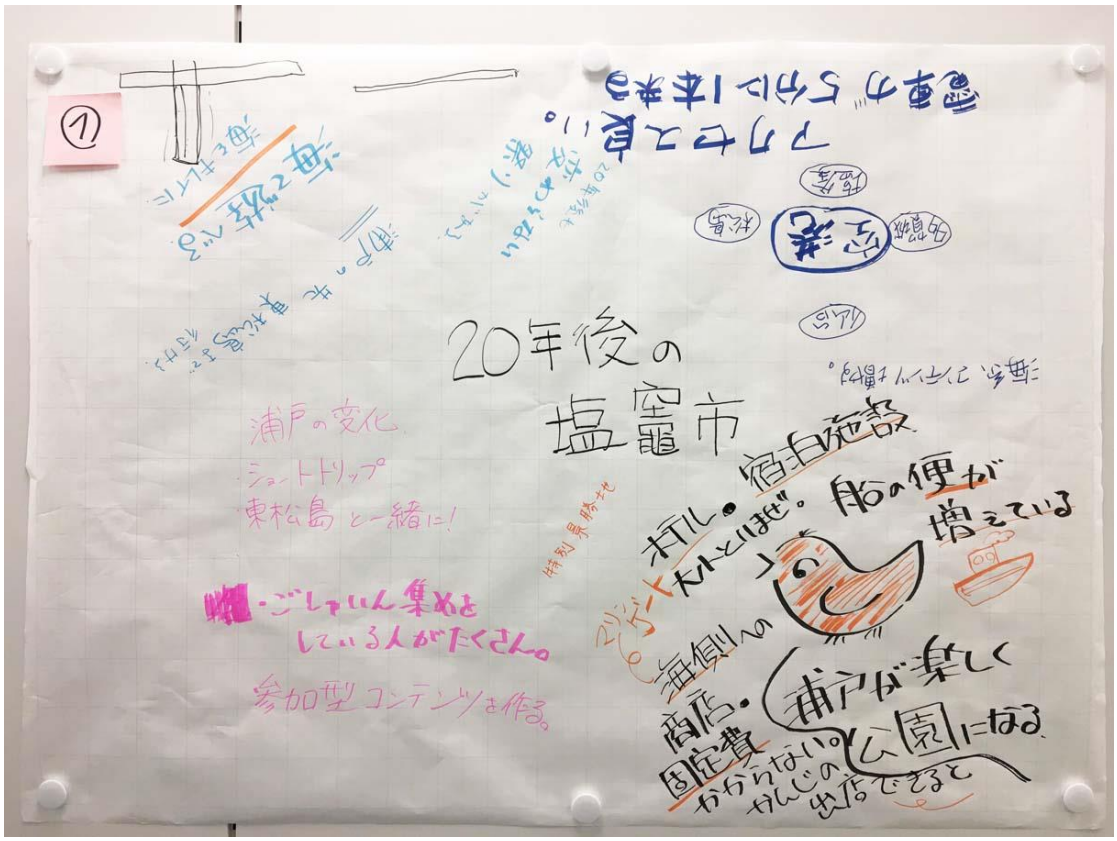


【各グループの模造紙】

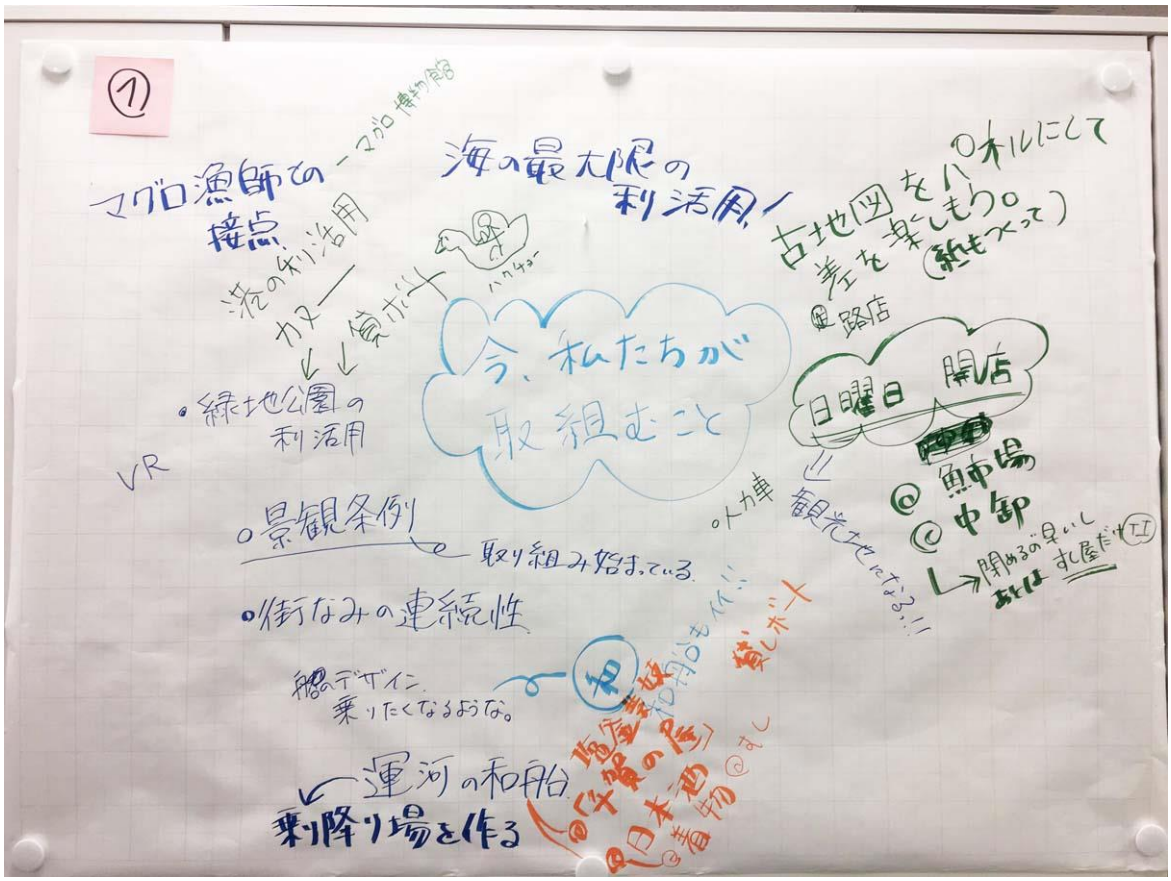
《A グループ》



塩竈市の魅力(A)

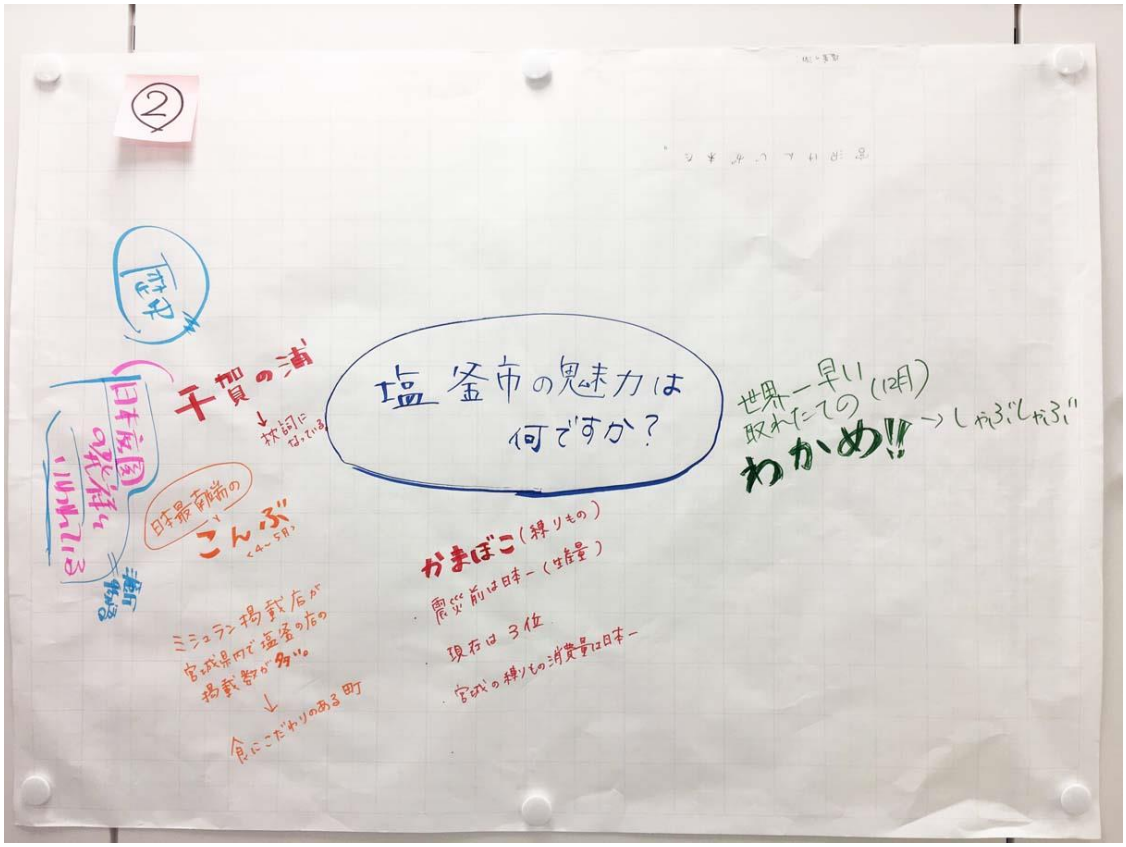


20 年後の塩竈市(A)

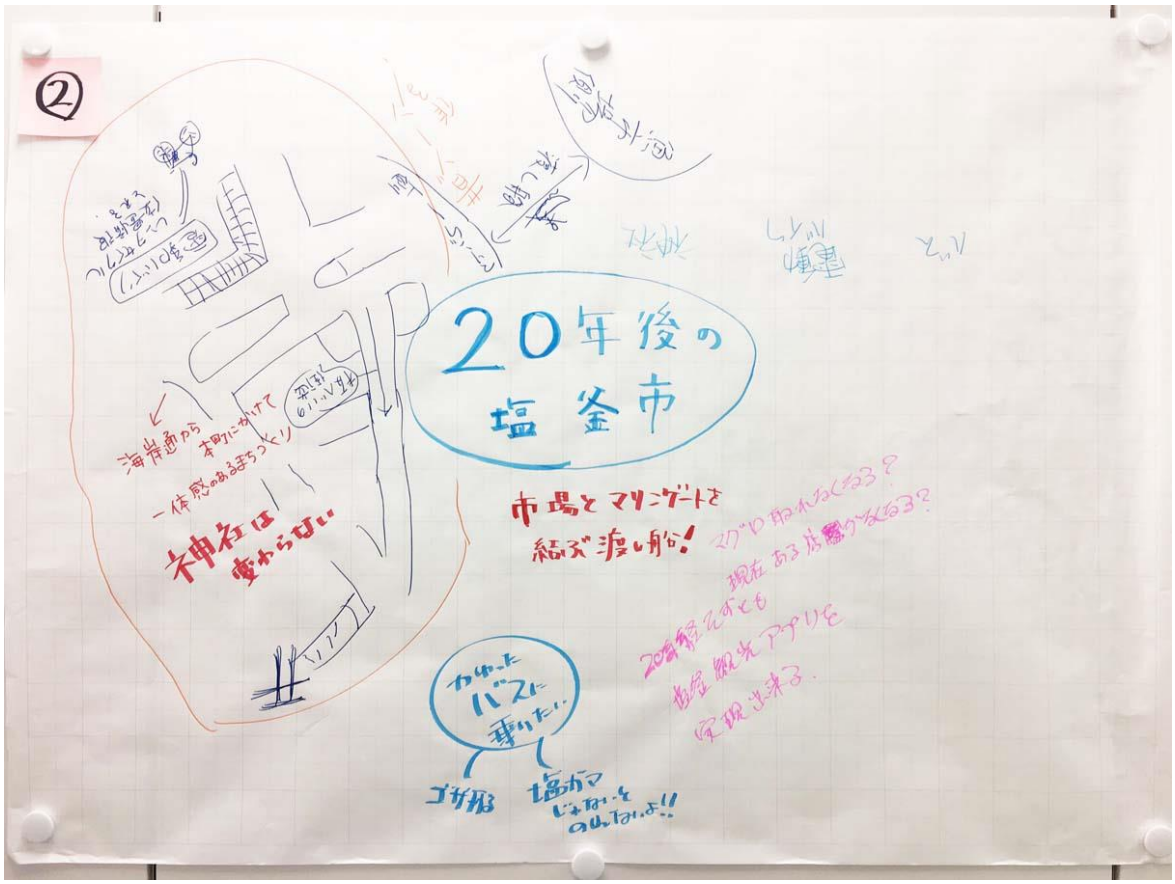


今、私たちが取り組むこと(A)

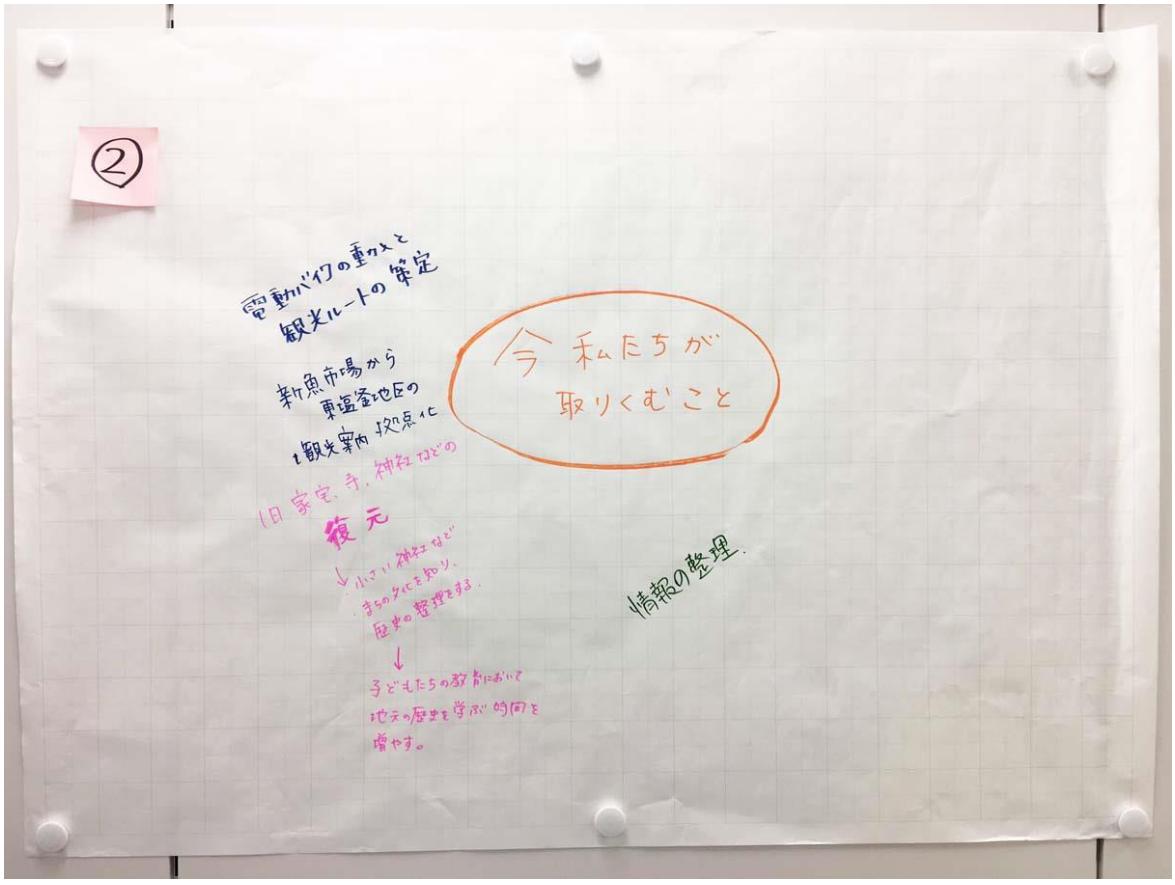
《B グループ》



塩竈市の魅力(B)

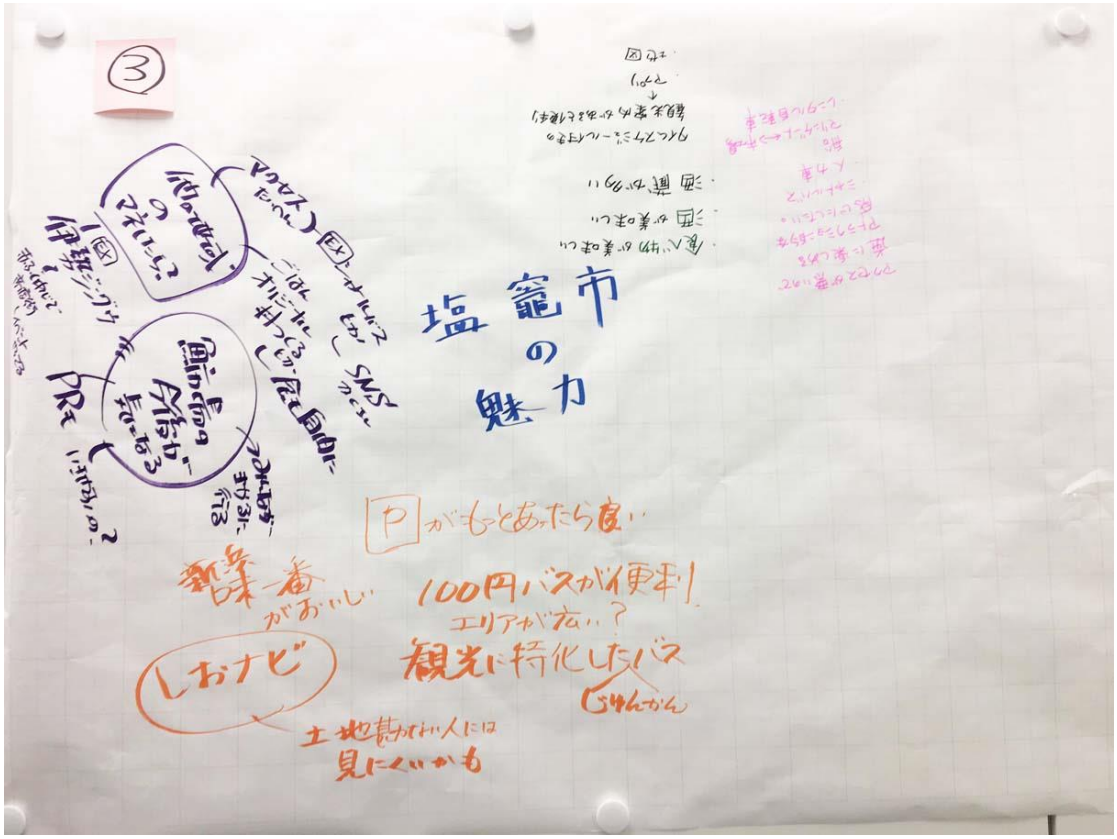


20 年後の塩竈市(B)

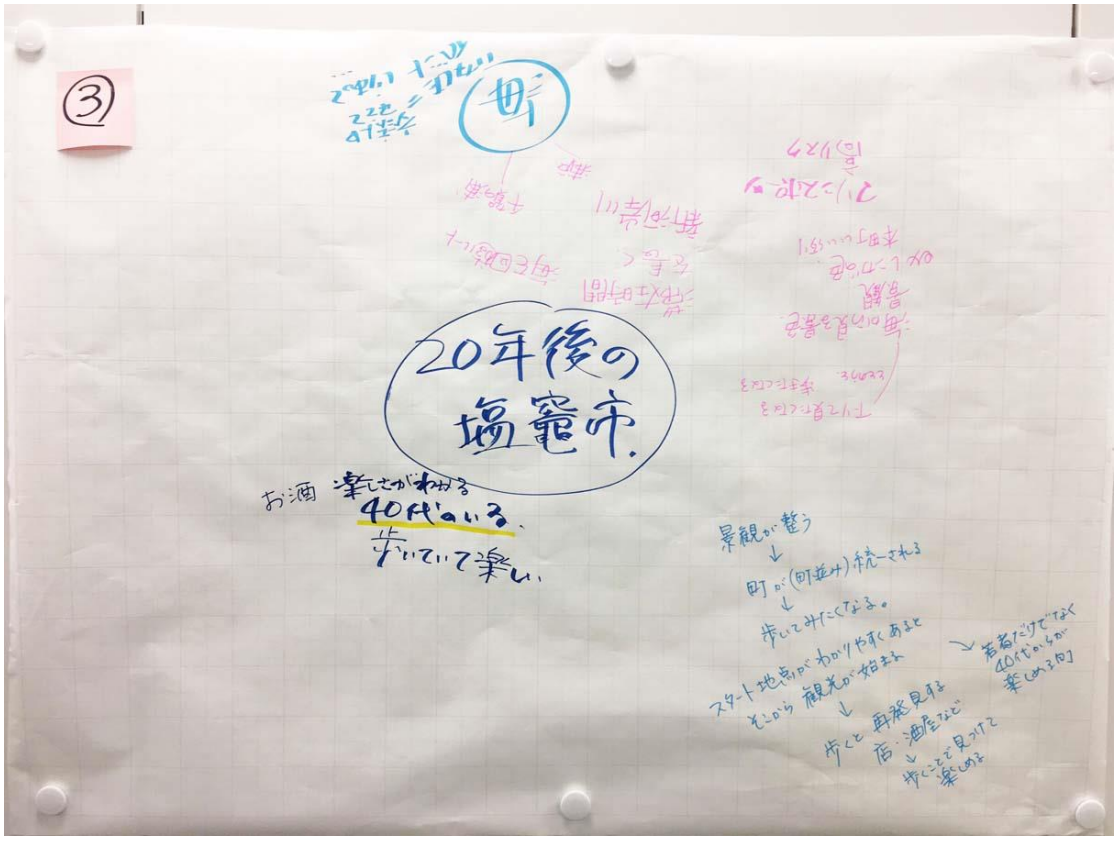


今、私たちが取り組むこと(B)

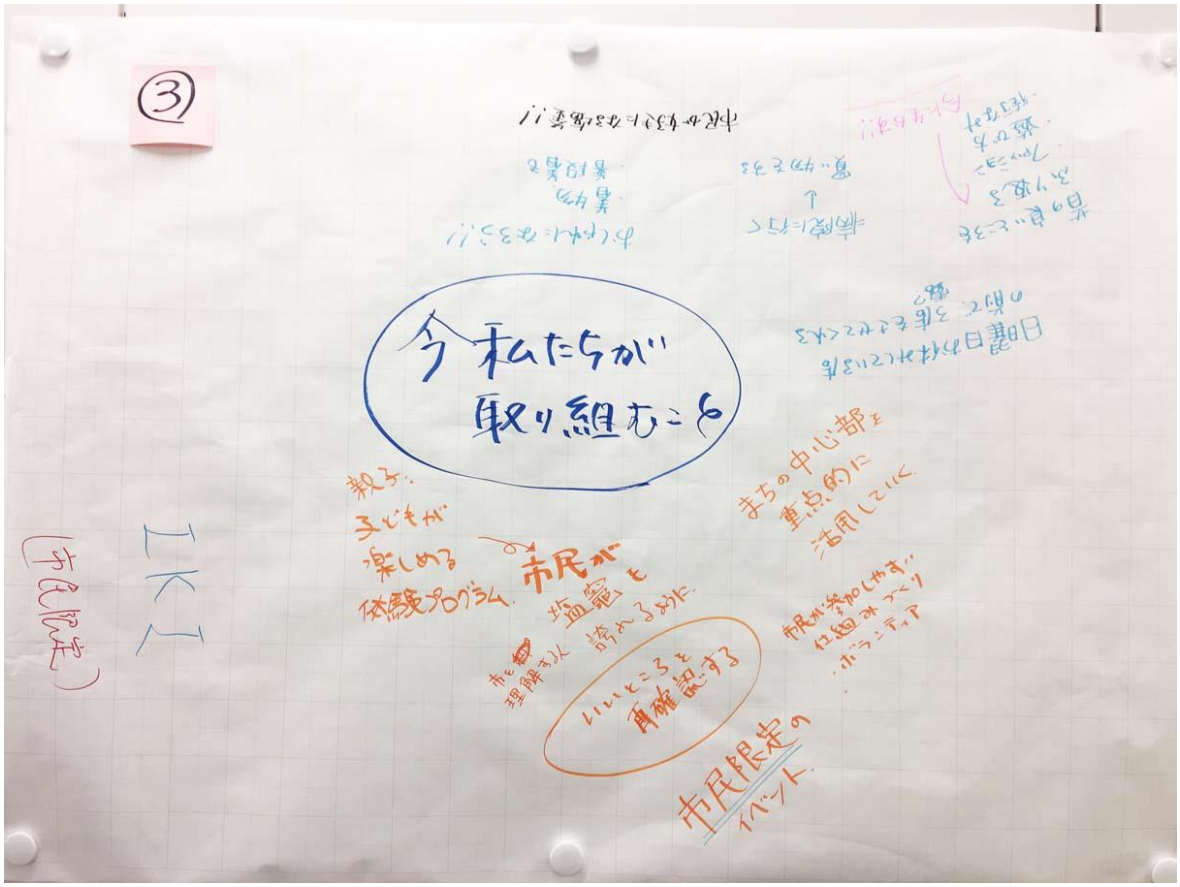
《C グループ》



塩竈市の魅力(C)

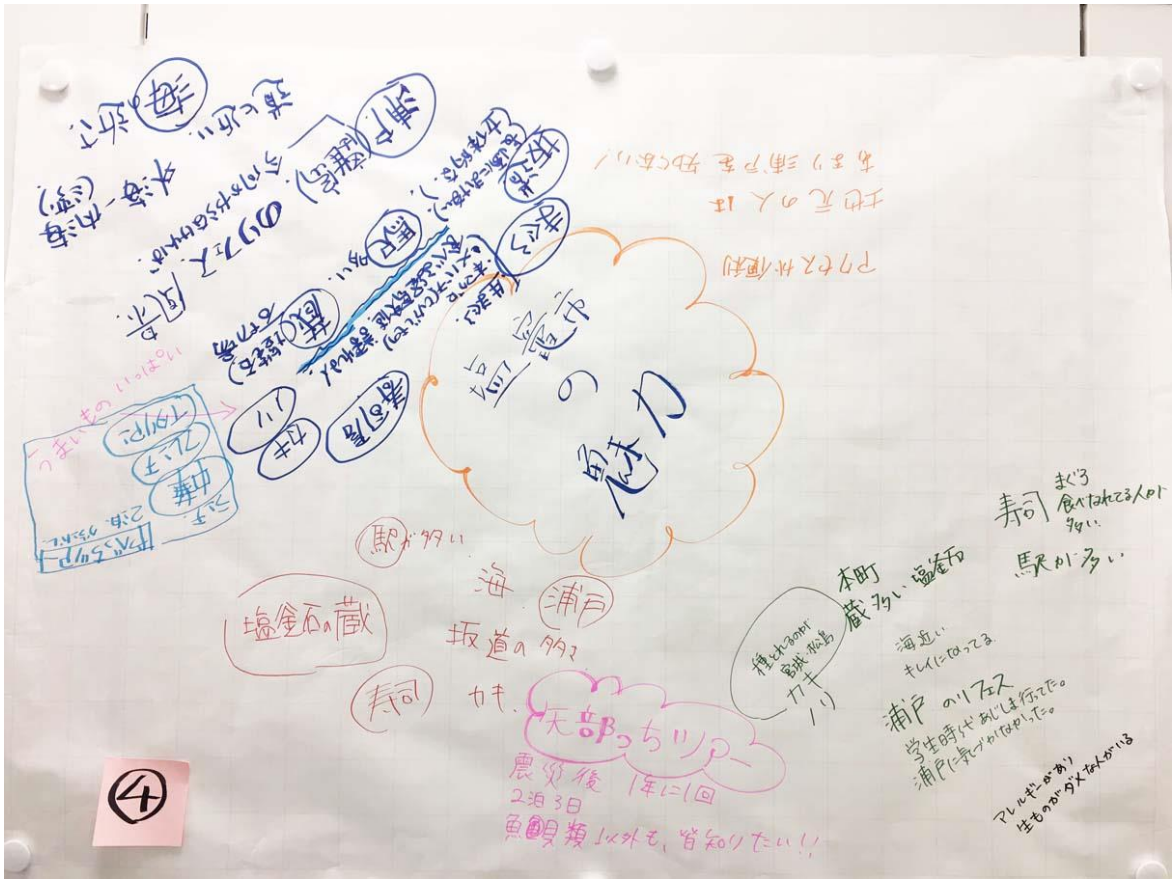


20 年後の塩竈市(C)



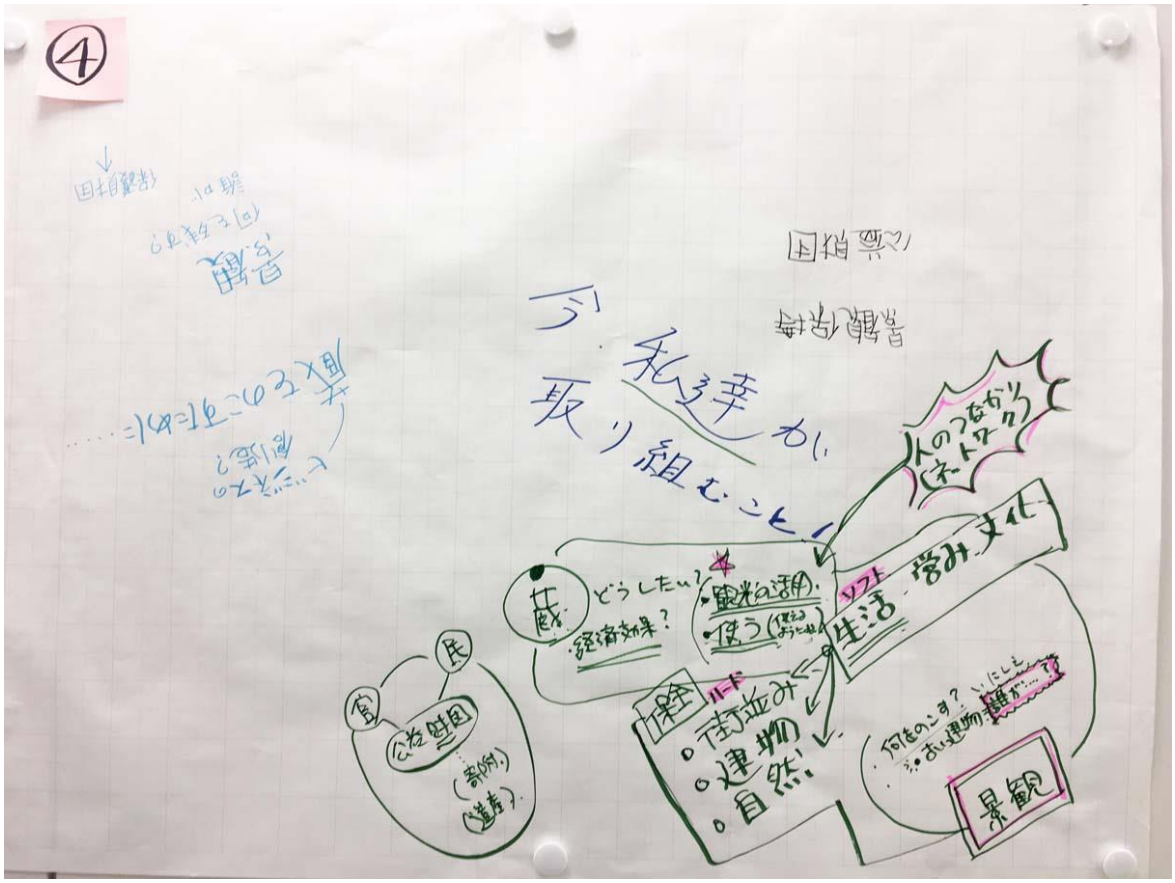
今、私たちが取り組むこと(C)

《D グループ》



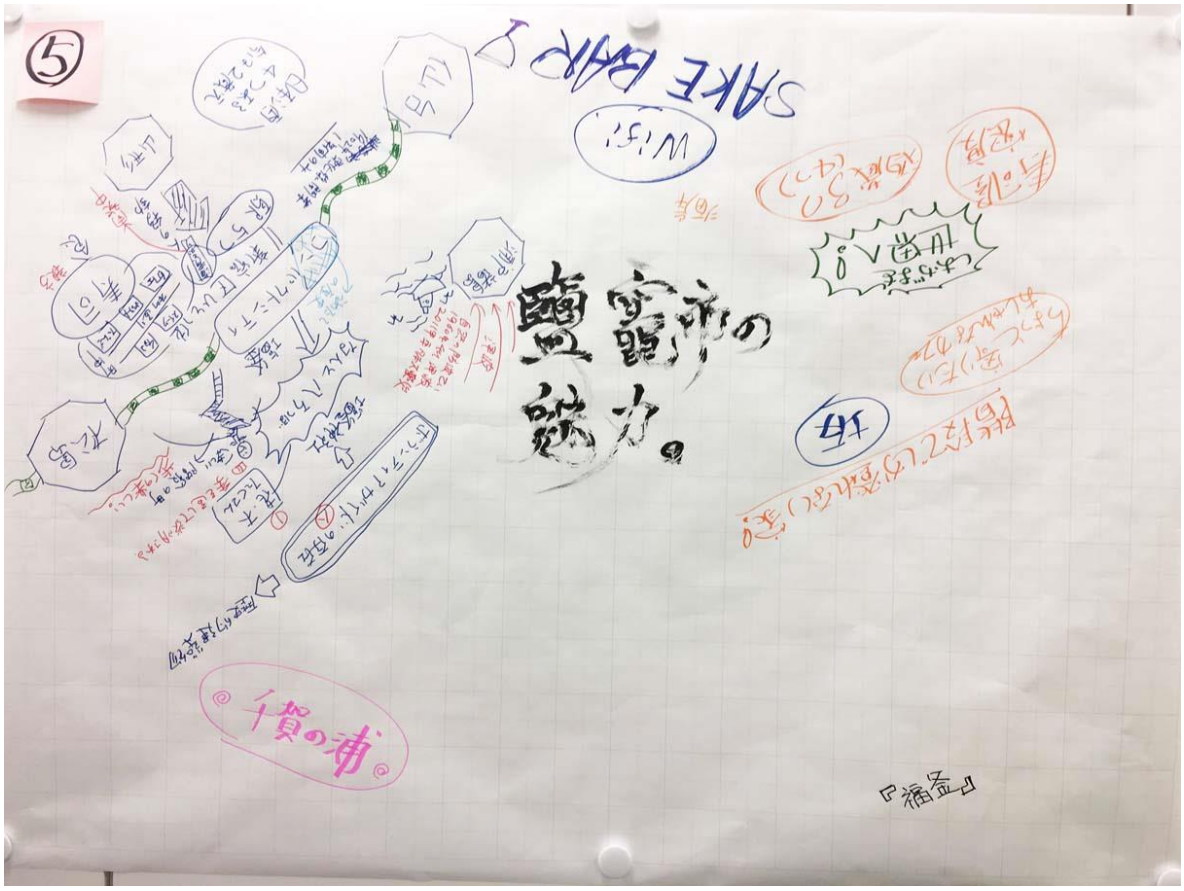
塩竈市の魅力(D)

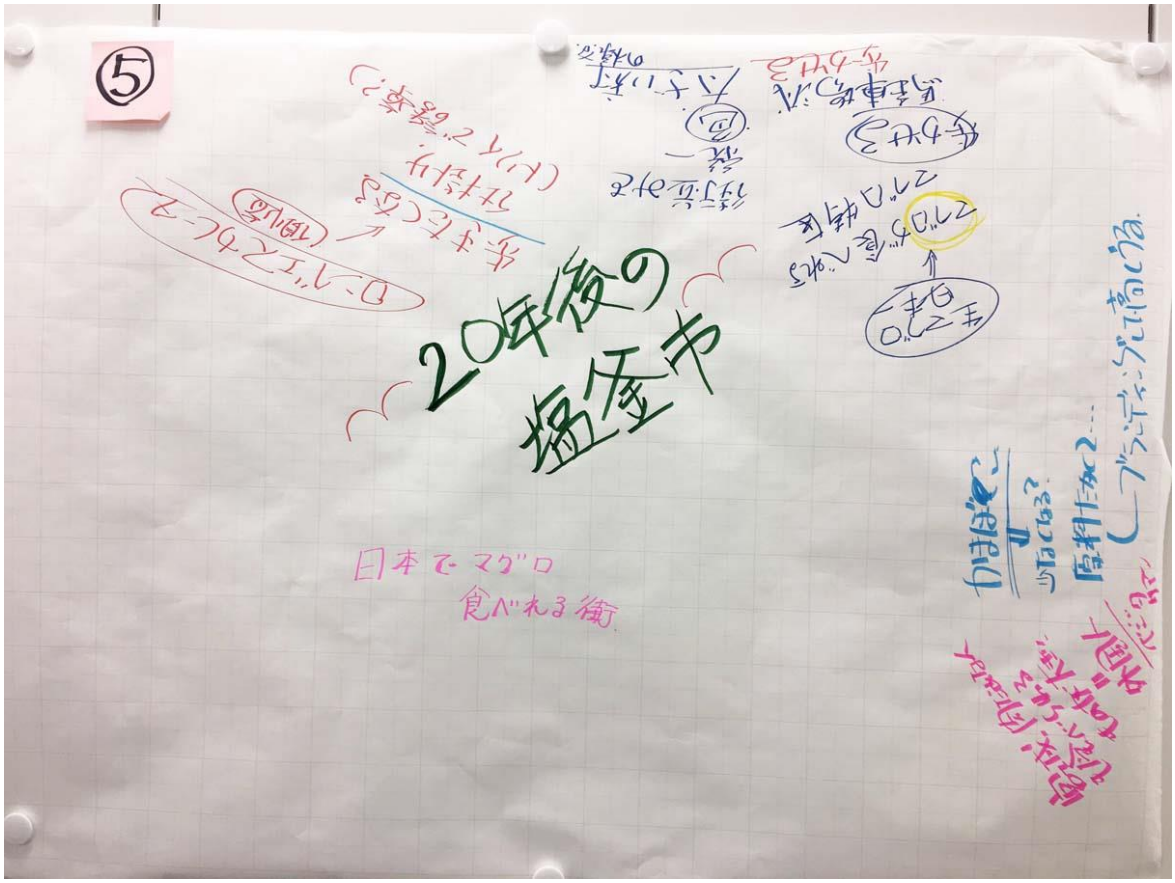
20 年後の塩竈市(D)



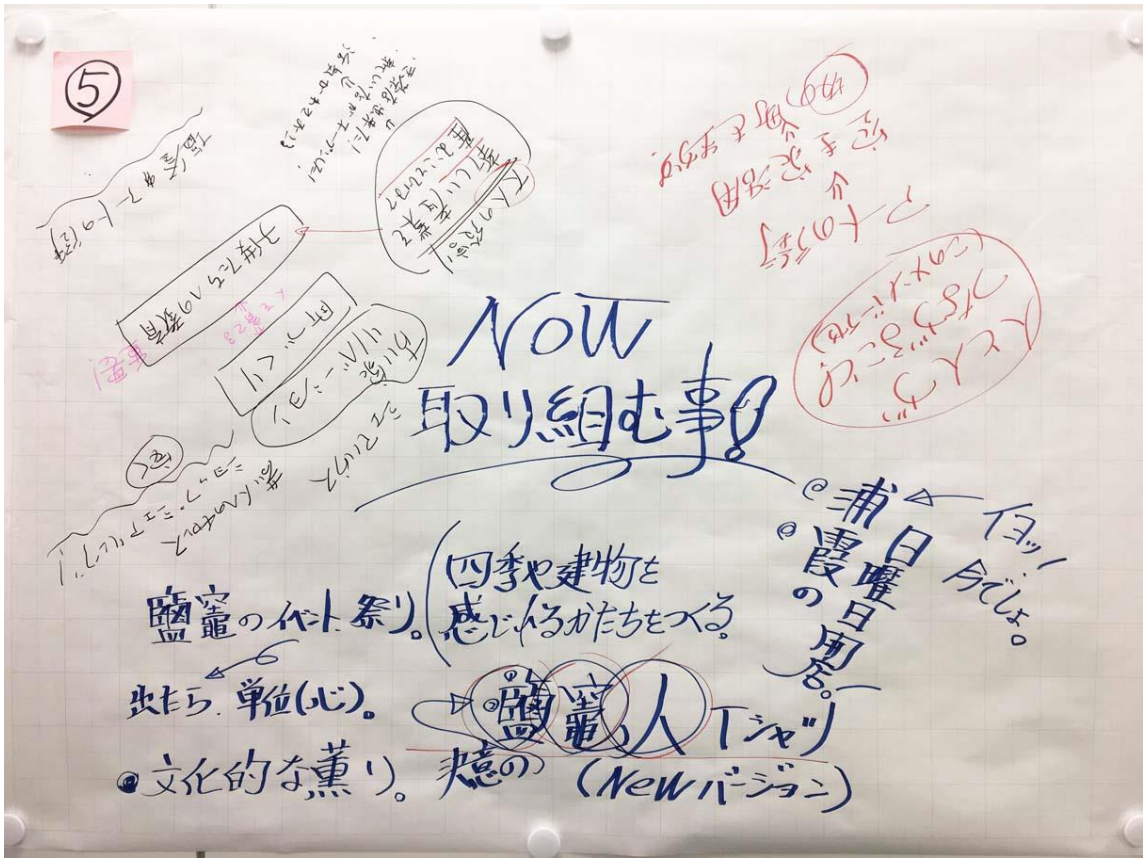
今、私たちが取り組むこと(D)

《E グループ》





20 年後の塩竈市(E)



今、私たちが取り組むこと(E)

【模造紙要約】※は固定メンバー

［A グループ］（参加者：鈴木雅博さん、横石弘幸さん、鈴木博美さん、佐藤勝哉※）

- 鹽竈神社を中心にした街並み・歴史・文化が魅力
- マグロを中心に美味しいものがイッパイ
- 海・島・運河の活用が必要

［B グループ］（参加者：大江玲司さん※、橋沼幸平さん、赤間俊介さん、水間さわこさん）

- 魚介・加工など豊富な水産資源を活用したい
- まち全体のゾーン計画が必要
- 歴史文化の継承・教育をしたい

［C グループ］（参加者：太田真さん※、佐藤浩さん、大沼剛宏さん、高山朋子さん）

- 地元を楽しんでいきたい
- 市民限定イベントがあったらよい
- まちの誇りを醸成することでより良いまちになる

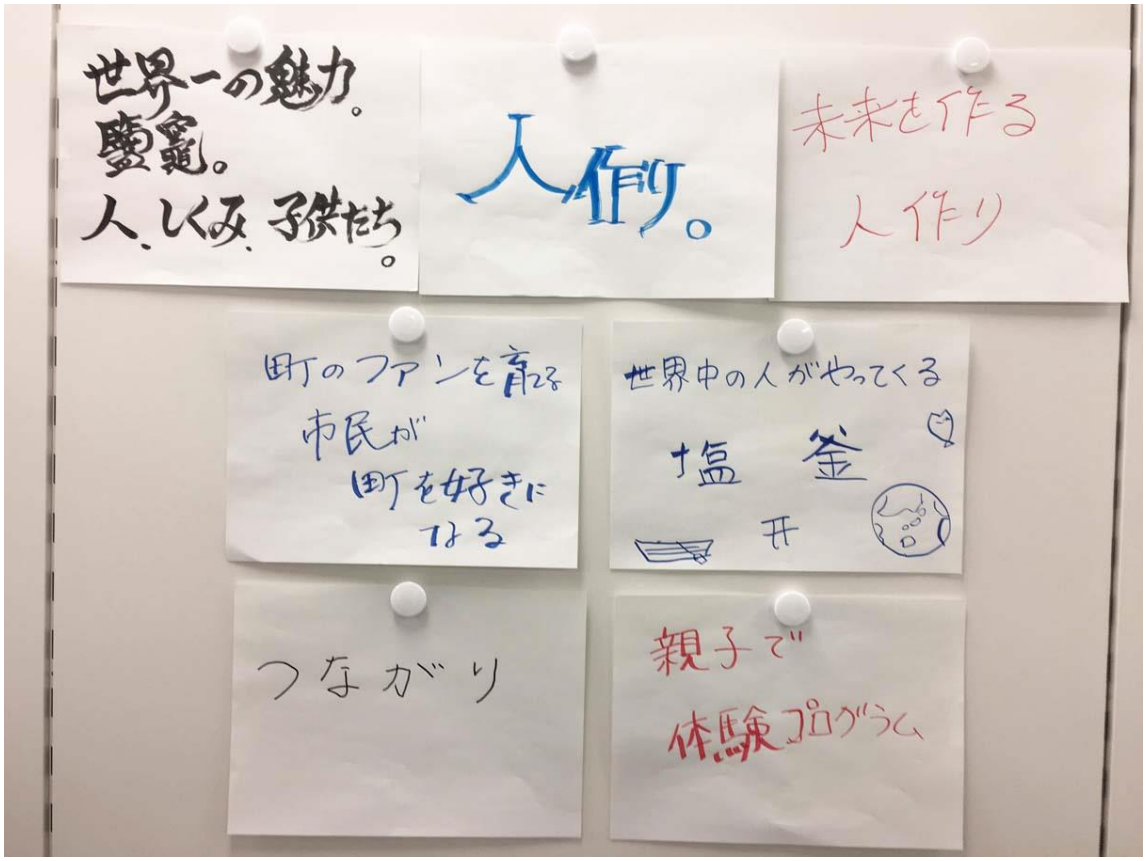
［D グループ］（参加者：國吉雅典さん、渡辺敬久さん、星井絵名さん、本間良さん、津川登昭※）

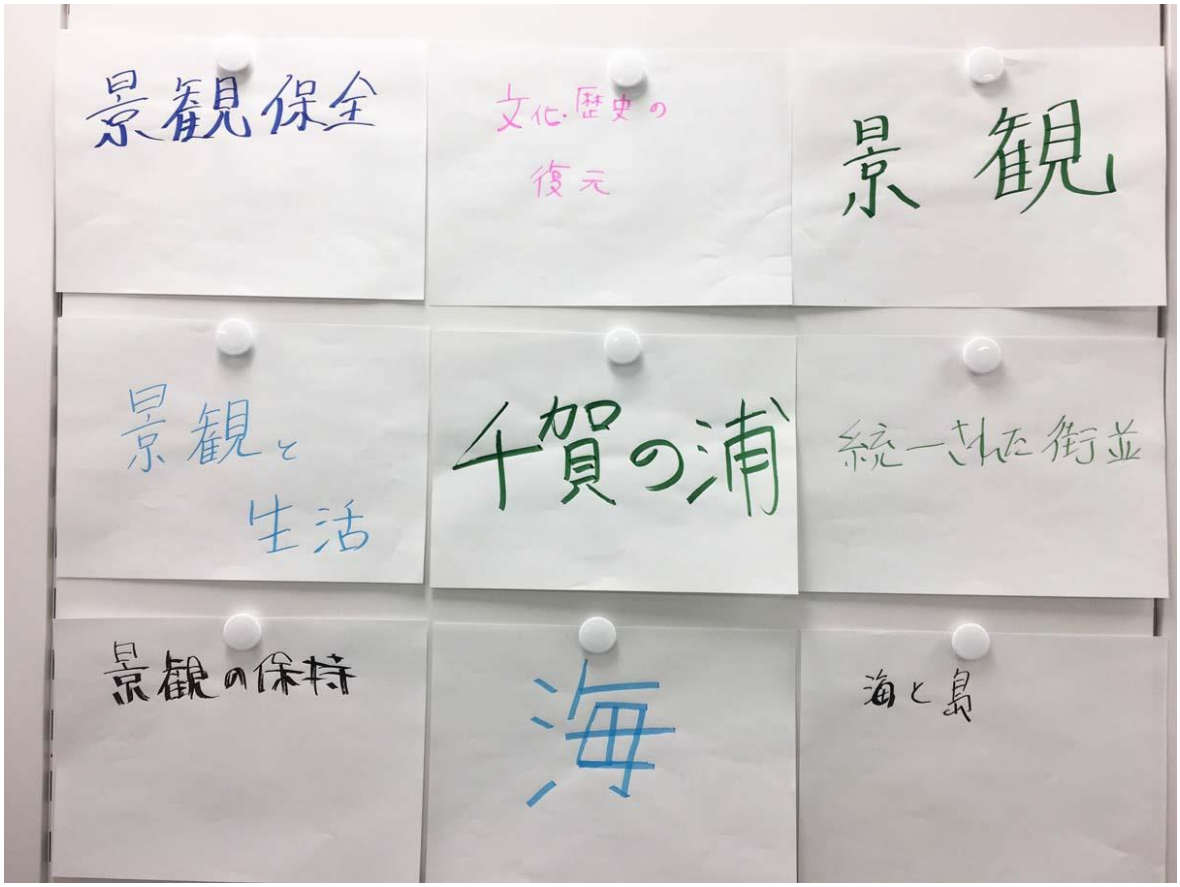
- 海を基盤にした営みとその風景が資源
- 世界へ発信できるまちづくり・人づくりを目指す
- 風景を守るために日常の生活・文化を守る（ハードを守るためにソフトを守る）

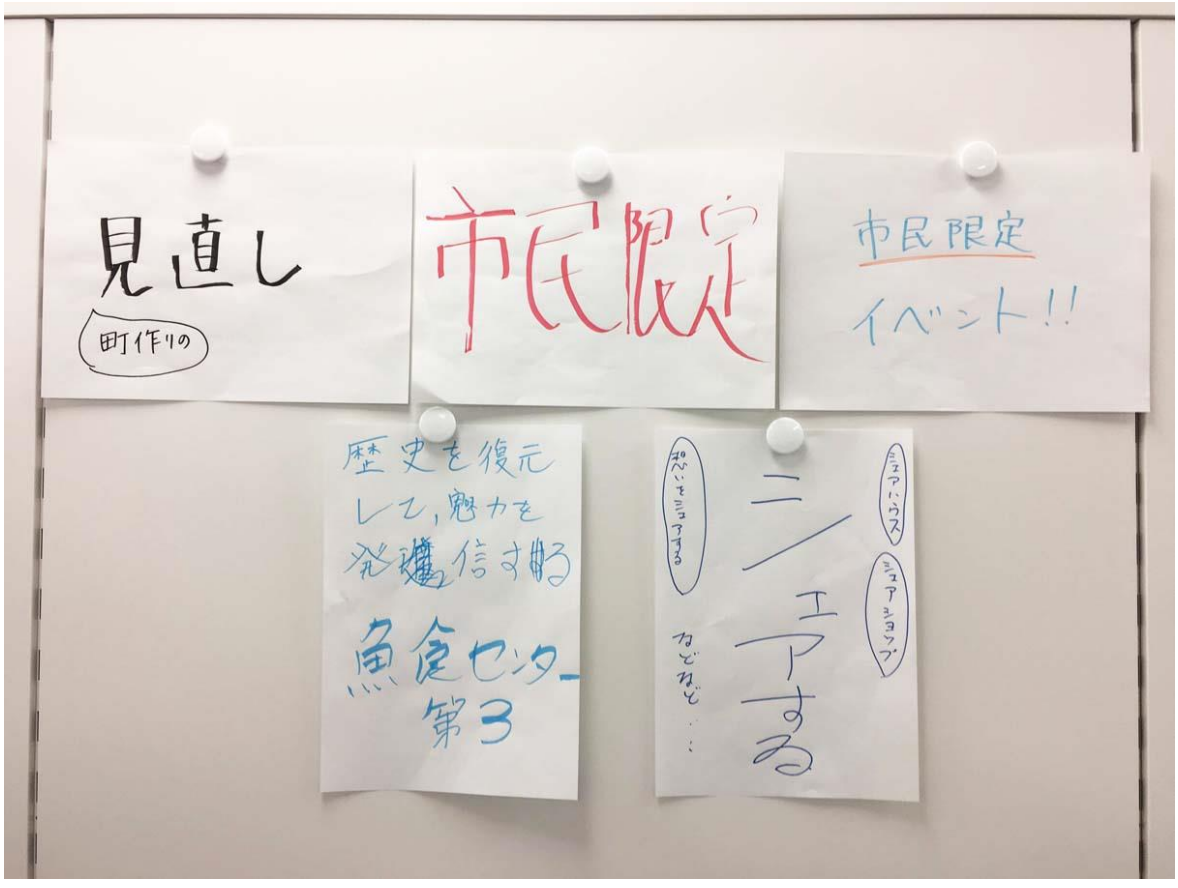
［E グループ］（参加者：菊池千尋さん、冨谷圭輔さん、矢部亨さん、山内和彦※）

◉コンパクトシティ。神社、海、寿司屋、酒蔵など豊富なコンテンツがエリアに集中している。
◉坂が魅力。不便さの印象の強い塩竈だが坂との風情が多数ある。長崎や尾道など全国的にも坂が魅力の景勝地は多い。
◉今まで繋がっていなかった人と人が繋がること自体が重要。継続することが大切。

【ハーベスティング】
今回のワークショップで集約されるワードを一人一枚に書き出しました。







◉世界一の魅力。鹽竈。人、しくみ、子供たち。
◉人作り。

◉未来を作る人作り
◉町のファンを育てる　市民が町を好きになる
◉世界中の人がやってくる塩釜
◉つながり
◉親子で体験プログラム
◉景観保全
◉文化歴史の復元
◉景観
◉景観と生活
◉千賀の浦
◉統一された街並
◉景観の保持
◉海
◉海と島
◉町作りの見直し
◉市民限定
◉市民限定イベント
◉歴史を復元して魅力を発信する　魚食センター第３
◉シェアする（想いをシェア、シェアハウス、シェアショップ・・・）

【まとめ】
◉塩竈の魅力は、海を基盤にした産業と風景。
◉塩竈の魅力は、鹽竈神社を中心にした門前町・歴史・文化。
◉塩竈の魅力は、水産系の食資源。
◉暮らしや営みがまちの魅力をつくる。
◉魅力を語り・つなぐ。未来をつくる人づくりが大切。

【今後の予定】
今回あがった魅力（資源）を検討・検証し、整理したうえでコンセプトやキャッチフレーズに落とし込みます。今回を含め全３回を予定しています。